

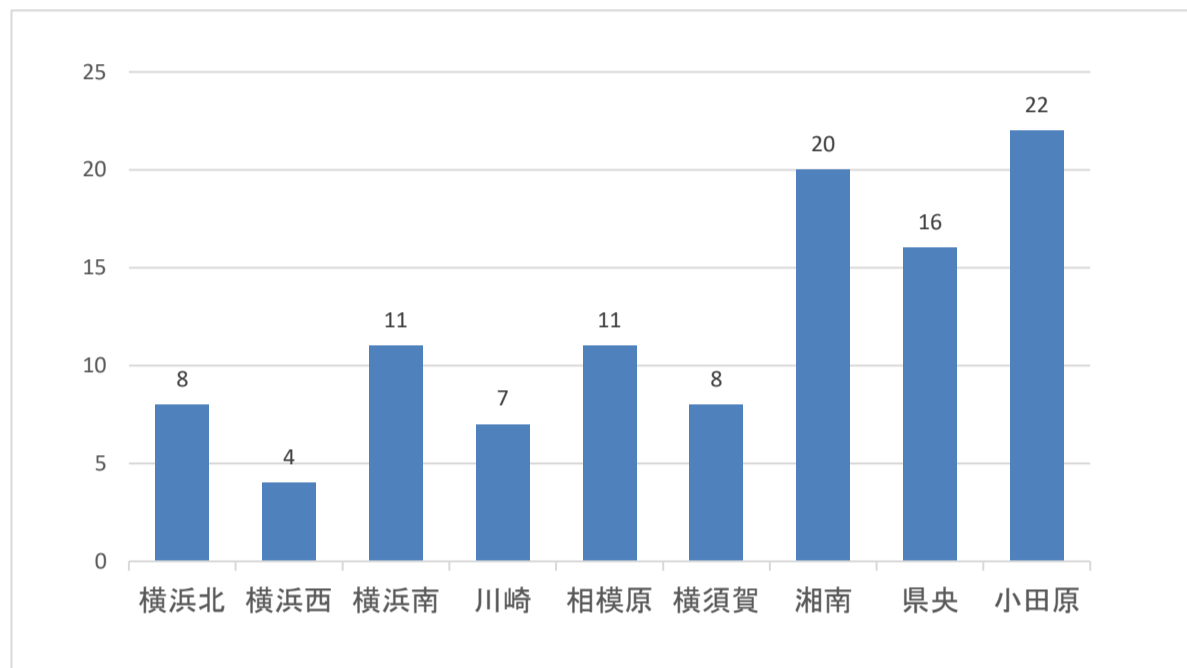
I 調査方法及び回答状況

1. 調査方法

- (1) 調査目的 : 「かながわ地域看護師」の取組みについて
- (2) 調査対象 : 神奈川県看護部長会各地区役員会出席者
- (3) 対象期間 : 令和4(2022)年12月1日～令和5(2023)年5月19日
- (4) 回答数 : 107人
- (5) その他 : 重複回答等のため設問により回答数が異なる場合がある

2. 回答状況

地区名	回答数
横浜北	8
横浜西	4
横浜南	11
川崎	7
相模原	11
横須賀	8
湘南	20
県央	16
小田原	22
合計	107



II 結果概要

1. 主な設問に対する回答

(1) 「かながわ地域看護師」のような取組みは有益だと思いますか

- ・有益だと思う : 78名
- ・どちらでもない : 29名
- ・あまり有益とは思わない : 0名

(2) 「かながわ地域看護師」の取組みが有益だと考える理由(複数回答可)

- ・本人のキャリア支援に役立つから : 61名
- ・離職防止や復職に役立つから : 55名
- ・地域医療連携が強化されるから : 53名
- ・今後の看護師に求められる資質だから : 33名
- ・患者のためになるから : 23名

(3) 「かながわ地域看護師」のような取組みを検討する際に課題になりそうなこと(複数回答可)

- ・出向中の労働条件(身分、処遇等) : 65名
- ・病院間での人件費負担 : 58名
- ・他の職員への業務負担増 : 47名
- ・院内の理解 : 37名
- ・教育プログラム : 31名
- ・出向者の選定 : 29名
- ・教育にかかる人的・費用負担 : 23名

II 結果概要(続き)

1. 主な設問に対する回答(続き)

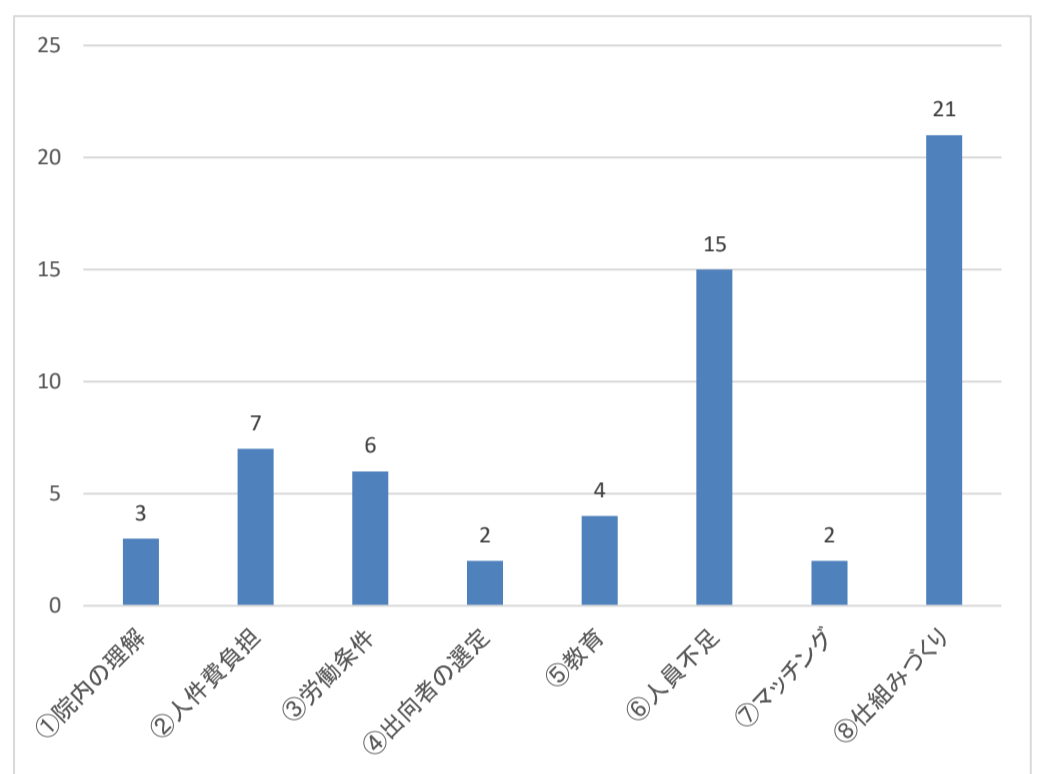
(4)すでに類似の取組みを行っていますか

- ・有 : 22施設 (内、12施設が詳細の聞き取り 可)
- ・無 : 84施設

2. 自由記載回答の分類

○「Q4「かながわ地域看護師」の取組がどのような点が不明確又は有益でないと思われましたか」、「Q6課題になりそうなこと ⑩その他(自由記載)」及び「Q8「かながわ地域看護師」の取組みについて、今後期待すること、ご意見・ご感想」の自由記載回答のうち、取組むにあたっての課題を抽出し分類したもの

取組の課題と考えること	回答数
①院内(法人)の理解	3
②病院間での人件費負担(給与の差)	7
③出向中の労働条件(身分、処遇等)	6
④出向者の選定	2
⑤教育プログラム・教育に係る負担	4
⑥他の職員への業務負担増(人員不足)	15
⑦ふさわしい連携施設が見当たらない(マッチング)	2
⑧具体的な仕組みづくり、制度化(財政支援含む)	21



III アンケート集計結果を基にした今後の方針

- ・ 7割以上の回答者が取組みを有益だと考えており、本人のキャリア支援や離職防止、また地域医療連携の強化が主な理由とされていることから、取組みが病院や看護師本人、また地域にとって**有益である**と考えられていることが確認できた。
- ・ 出向中の労働条件や病院間での人件費負担について、それぞれ半数以上の回答者が課題と考えており、自由記載回答からは、具体的な仕組みづくりや財政支援を含む制度化が求められていることが伺える。
- ・ 以上のことから、より多くの施設に地域看護師の取組みを広めるためには、上記課題を解決するために、具体的な仕組みや制度、取組みの具体例等を記載した「かながわ地域看護師養成ガイド」の策定が必要である。
- ・ 令和5年度は、県内類似事例及び他県の情報を収集・整理、社労士への相談を行い、かながわ地域看護師養成ガイドの策定を目指す。